

# 令和3年上半期火災概要

## 火災の発生状況

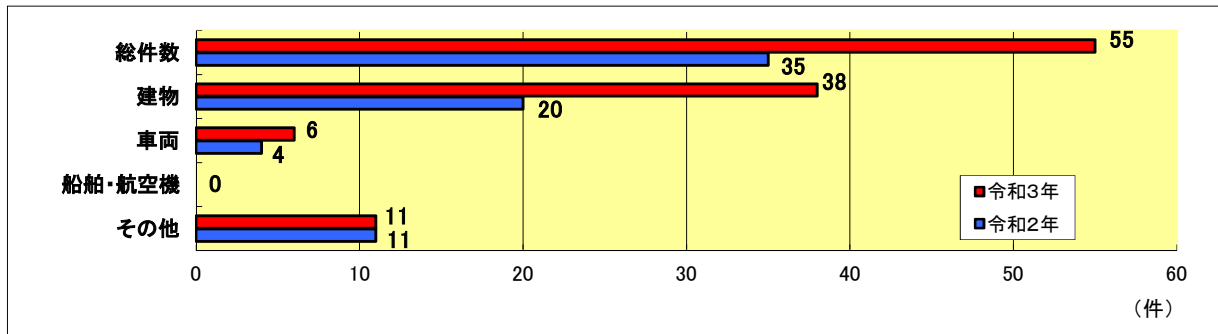
- 令和3年上半期の火災件数は55件で、焼損床面積は1,121㎡、損害額は3,410万6千円、死者3名、負傷者9名となりました。

令和3年	
件数	55件
焼損床面積	1,121㎡
損害額	3,410万6千円
死者	3名
負傷者	9名

令和2年	
件数	35件
焼損床面積	147㎡
損害額	1,139万2千円
死者	0名
負傷者	10名

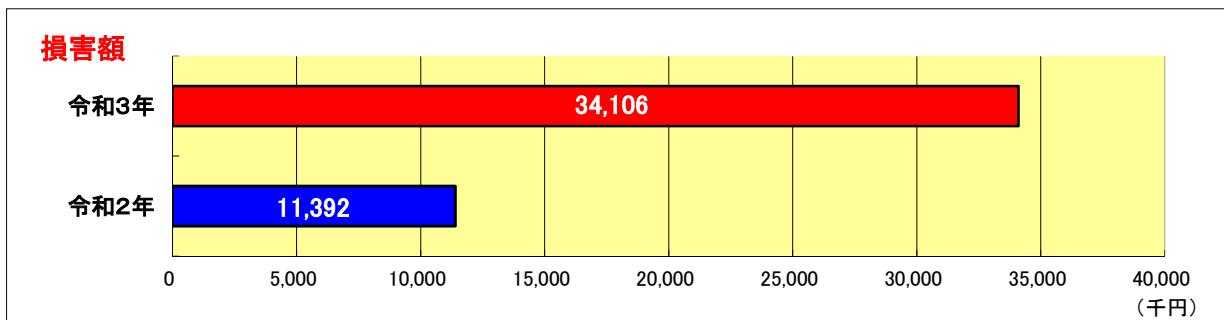
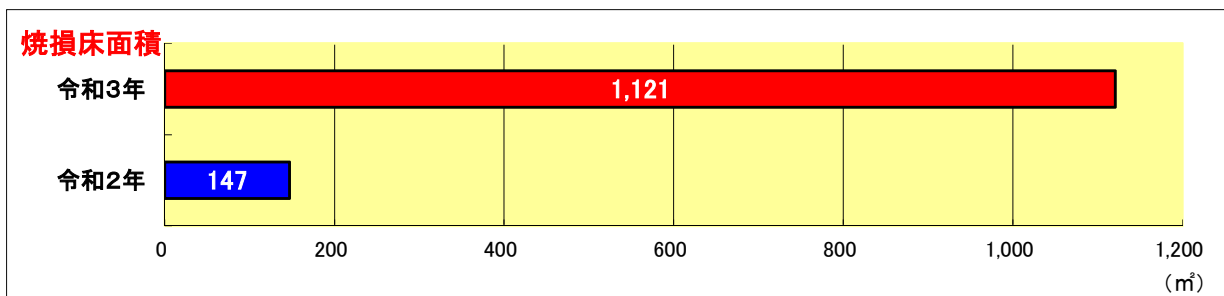
## 出火件数

- 出火件数は、前年の35件から20件増加し、55件となりました。
- 火災種別ごとでは「建物火災」が38件で18件増加、「車両火災」が6件で2件増加、船舶火災、「航空機火災」は共に0件で、「その他火災」が11件で前年と同数でした。



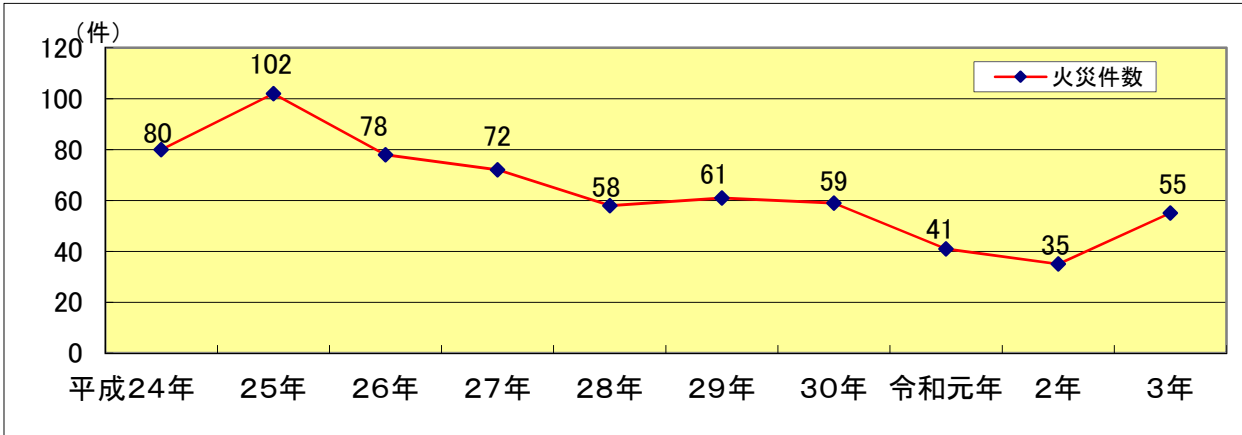
## 焼損床面積及び損害額

- 焼損床面積は、前年の147㎡から974㎡増加の1,121㎡、損害額は前年の1,139万2千円から2,271万4千円増加の3,410万6千円となりました。



## 火災件数の推移

- 令和3年は55件で、前年より20件の増加となりました。
- 過去10年間の平均は64.1件です。

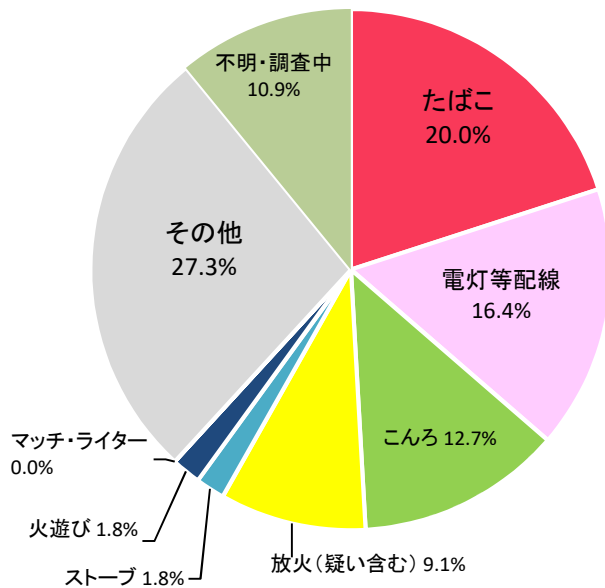


## 出火原因

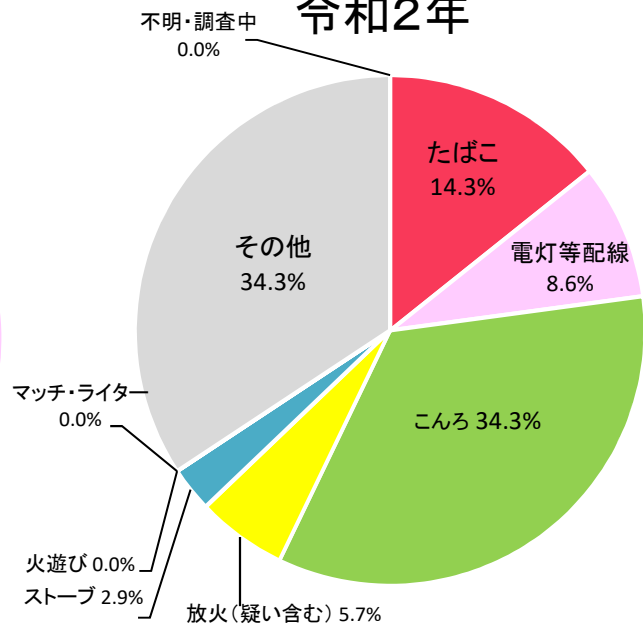
- 主な出火原因をみると、1位は「たばこ」で11件となり6件の増加となっています。2位は「電灯等配線」で9件となり6件の増加となっています。3位は「こんろ」で7件となり5件の減少となりました。
- 各出火原因の全体に占める割合は、上位から「たばこ」、「電灯等配線」、「こんろ」となり、件数は27件で割合は、49.1%となりました。

区分	令和3年	令和2年
たばこ	11件	5件
電灯等配線	9件	3件
こんろ	7件	12件
放火(疑い含む)	5件	2件
ストーブ	1件	1件
火遊び	1件	0件
マッチ・ライター	0件	0件
その他	15件	12件
不明・調査中	6件	0件
合計	55件	35件

### 令和3年



### 令和2年



※四捨五入しており、100%にならない場合があります。

## 住宅火災の出火原因

- 住宅やアパート・マンションなど住宅火災全体の件数は14件で、前年の14件と同数となりました。
- 令和3年の出火件数55件に占める住宅火災の割合は、25.5%となりました。
- 住宅火災における出火原因の主なものとして、「たばこ」、「こんろ」、「電灯等配線」となり、その原因が住宅火災全体を占める割合は71.4%となりました。

建物別	年別	計	放火（疑い含む）	たばこ	こんろ	火遊び	マッチ・ライター	ストーブ	電灯等配線	その他	不明・調査中
一般住宅	令和3年	5	1	1					2		1
	令和2年	3						1		2	
併用住宅	令和3年										
	令和2年										
共同住宅	令和3年	9		3	4					1	1
	令和2年	11		1	8				1	1	
合計	令和3年	14	1	4	4				2	1	2
	令和2年	14		1	8			1	1	3	